

進学・進級時における少年の非行・犯罪被害防止

進学・進級のこの時期は、子供たちが大きな期待や希望を抱く一方、周囲の人間関係や生活環境の変化から、非行や不良行為に陥りやすく、また、犯罪被害にあうケースも少なくありません。

次のことに気を付けて、みんなで子供たちの健全育成に取り組みましょう。

①子供を守り育てるには地域の力が必要

社会全体として、厳しくも温かい目で少年を見守り、少年に対して、身の回りに常に自分のことを機にかけている「大人の目」があることを伝える必要があります。まずは、毎日のあいさつや声かけなど、自分にできることから始めましょう。

②非行等の兆しを見逃さない

- ・家族との会話が減った
- ・夜中に頻繁に外出するようになった
- ・買い与えていない服や物が増えた



③インターネットを適切に活用しよう

SNS などを利用した性犯罪の被害にあうケースが後を絶ちません
被害防止のため、次のポイントを実践しましょう！

- ・ペアレンタルコントロール(保護者による利用時間やアプリの制御・ブロック)
- ・フィルタリング設定(有害サイト等の閲覧制限)
- ・ルールづくり(リスク等を家庭で話し合い使い方を決める)

